

高知市デジタル人材育成事業一般競争見積の質疑に対する回答について

項目	質問	回答
<p>「仕様書」7 仕様内容 (2) オンライン学習コンテンツの機能等について(オ)</p>	<p>今回、提案予定のサービスはHTML メールによる受講案内通知(=アクティベーション)が標準運用の為、以下の手法を提示させていただきます。こちらの方法で支障がないか、ご検討頂けますでしょうか。</p> <p>① 一人ひとりに専用の個別URLを案内する手法                      管理者側で利用者の情報をサービス側に登録を実施することで、利用者ごとに固有のライセンスURLが発行されます。これをメール等の社内連絡手段で利用者に案内頂きます。利用者がURLをクリックすることで、アカウントが有効化されます。</p> <p>② 全員に同じ共通のURLを案内する手法                      共通ログインURLをメール等の社内連絡手段で利用者に案内頂きます。利用者は初回ログイン時にメールアドレス等の情報を自身で入力することで、自動的にアカウントが作成・有効化されます。</p>	<p>①及び②のいずれの方法でも支障はございません。                      手法の選択にあたっては、協議の上で決定させていただきます。</p>
<p>「仕様書」7 仕様内容 (2) オンライン学習コンテンツの機能等について(コ)</p>	<p>提案予定のサービスは、講座に関するテスト・アンケートをラーニングパス上に登録することは可能ですが、作成はGoogle フォームやMicrosoft Forms 等外部サービス利用を前提とします。                      今回、この外部サービスの操作説明についても提案範囲に含める考えですが、こうした外部サービスも含めた提案を「オンライン学習サービス環境」と解釈することに問題はありませんでしょうか。</p>	<p>外部サービスも含めた提案を「オンライン学習サービス環境」と解釈していただいて問題ございません。</p>